

2018年4月1日

日本キャリア教育学会第40回研究大会

2018年12月8日（土）・9日（日）、〔プレ企画：7日（金）〕早稲田大学

開催のご案内（第1号通信）

春暖の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本キャリア教育学会は2018年に創立40周年を迎えます。この記念すべき年に早稲田大学を会場に、日本キャリア教育学会第40回研究大会を開催できますことを大変うれしく思っております。

日本キャリア教育学会第40回研究大会は、2018年12月7日（金）・8日（土）・9日（日）に早稲田大学で開催されることになりました。今回の大会テーマは「学問を超えるキャリア教育の地平」です。

2005年に慎重な検討を経て学会名に盛り込まれた「キャリア教育」ですが、その後瞬間に拡がり、その使われ方も多様に変化しております。最近はいくつかの学会でもその研究テーマにキャリア教育を掲げるようになってきています。こうした中で、「学問を超えるキャリア教育の地平」を第40回研究大会のテーマとしたいと思います。本テーマにつきまして、日本教育カウンセリング学会、日本産業教育学会、日本生徒指導学会、日本特別活動学会、日本道德教育方法学会（以上50音順）から学会の要職に就かれている方をお招きし、それぞれの学問領域にあるキャリア教育の位置づけについて議論し、それらを超えるキャリア教育の可能性について議論したいと思います。

創立40周年を記念し、『日本キャリア教育学会20周年記念誌』に続き、『日本キャリア教育学会40周年記念誌』を発行し、この20年を振り返ることになっております。そこで、基調講演には、長年日本キャリア教育学会の活動を支援していただいた、前兵庫教育大学特任教授（元カリフォルニア州スクールカウンセラー協会会長）のダリル・ヤギ先生にご自身の米国におけるスクールカウンセラーとしての半生とその後の日本におけるキャリア教育へのかかわりを中心にお話をいただきます。

奇しくも、この記念すべき時期にあわせ、昨年公示されました小学校、中学校学習指導要領においてキャリア教育が総則に、キャリア形成が特別活動の章に語句として入ってきました。特に初等教育からキャリア教育が求められたのは画期的なことで、ライフキャリアを見通した中で、初等教育段階でどのようなキャリア形成を進めていくかが真剣に議論されている状況は、今後20年間のキャリア教育の研究、実践を推進する当学会としましては、身の引き締まる思いです。

この意味で今回の研究大会でコミュニケを出し、学会のキャリア教育推進の意思を示そうと思っております。この大会が、日本のキャリア教育の発展の節目となる大会になりますことを祈っております。

2018年4月1日

日本キャリア教育学会第40回研究大会実行委員会
委員長 早稲田大学教育・総合科学学術院 三村隆男

◆ 大会テーマ ◆

「学問を超えるキャリア教育の地平」

◆ 主催 ◆

日本キャリア教育学会
早稲田大学教育・総合科学学術院

◆ 共催 ◆

アジア地区キャリア発達学会 (ARACD)
早稲田キャリア教育研究会

◆ 大会実施日・会場 ◆

2018年12月7日(金) (プレ企画)・8日(土)・9日(日)
早稲田大学 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1丁目6-1

◆ 大会ホームページ ◆

第40回研究大会HPは5月中下旬より運用開始予定です。

1. 大会スケジュール (案)

1-1. 日程表 (案)

*発表件数の申込状況によっては、スケジュールに変更の可能性があります。10月～11月に送付予定の大会プログラムを必ず確認するようにしてください。

プレ企画 12/7 (金)		
午前	学校法人自由学園見学	
午後	JILPTシンポジウム 「ツールを用いた就職支援とキャリア教育 (仮)」	大隈記念講堂 大講堂

1日目 12/8 (土)		
9:00-	研究大会受付	大隈記念講堂
午前	日韓ラウンド・テーブル コーディネート: キム・ヒョンチョル様 (アジア地区キャリア発達学会長)	大隈記念講堂 大講堂
昼食		
午後	基調講演 (1時間) “My Life and Career Journey in the US and Japan” ダリル・T・ヤギ様 (前兵庫教育大学特任教授) 実行委員会企画シンポジウム (2時間半) 「学問を超えるキャリア教育の地平」 河村茂雄様 (日本教育カウンセリング学会) 田中萬年様 (日本産業教育学会) 八並光俊様 (日本生徒指導学会) 長沼 豊様 (日本特別活動学会) 林 泰成様 (日本道徳教育方法学会) 総会 (1時間)	大隈記念講堂 大講堂
18:30-	教育研究懇談会	大隈記念タワー「森の風」

2日目 12/9 (日)		
8:00-	研究大会受付	11号館7階
午前	口頭発表 (英語発表も含む) ポスターセッション ワークショップ (旧会員企画シンポジウム)	11号館7階各教室
昼食		
午後	口頭発表 (英語発表も含む) ポスターセッション ワークショップ (旧会員企画シンポジウム)	11号館7階各教室

1-2. プレ企画 (12月7日 (金))

午前は学校法人自由学園の授業参観と施設見学、午後は早稲田大学大隈記念講堂で労働政策研究・研修機構 (JILPT) のシンポジウム等のプレ企画を予定しております。参加費は無料です。プレ企画の詳細および参加申し込みにつきましては、後日改めて第40回研究大会HPにてお知らせ致します。第40回研究大会HP上の参加・発表申込とともに申し込みください。

1-3. 日韓ラウンド・テーブル (12月8日 (土))

アジア地区キャリア発達学会との共同企画で、日本と韓国のキャリア教育実践者が一堂に会し、両国のキャリア教育 (韓国では進路教育) の連携について議論します。特に、韓国の教育で特徴的な自由学期制や代案教育についても話題にする予定です。

1-4. 基調講演・実行委員会企画シンポジウム (12月8日 (土))

基調講演は、T・ヤギ先生 (前兵庫教育大学特任教授、元米国スクールカウンセラー協会会長) にご登壇をいただく予定です。演題は“My Life and Career Journey in the US and Japan”です。また、実行委員会企画シンポジウムでは、日本教育カウンセリング学会、日本産業教育学会、日本生徒指導学会、日本特別活動学会、日本道徳教育方法学会からパネリストをお招きし、「学問を超えるキャリア教育の地平」を全体テーマとして、各学問分野におけるキャリア教育研究の展望について、ご登壇いただく予定です。

1-5. 教育研究懇談会 (12月8日 (土))

教育研究懇談会は、18:30から早稲田大学大隈記念タワー「森の風」 (15階) にて開催いたします。参加希望の方は、第40回研究大会HP上の参加申込フォームにてお申し込みください。会費は、5,000円となります。会費については、学会参加費と一緒に、後日にお送りする同封の振込用紙にて、お振込みくださいますようお願いいたします。

1-6. 昼食、クローク、託児室のご案内

大学周辺等で各自昼食をおとりください。なお、会期中、昼食時には学内コンビニエンスストアが開店しておりますので、ご利用ください。会期中は、クロークを設置いたしますのでご利用ください。ただし、貴重品等はお預かりできません。保管の責任は当方では負いかねますのでご承知おきください。託児室は設置いたしません。本大会では、お子様を会場に同伴しての参加・発表を認めますので、参加者の皆様は何卒ご協力ください。

2. 参加・発表に関する申込手続き ※大会手続きの流れ等参照

2-1. 申込種別および申込方法

下記3つの種別より、お申込みください。

① 大会参加のみの方

お手続き期間：5月中下旬のHP開設後から10月23日（火）までにお申し込みください。

② 個人研究発表者

「3. 個人研究発表（口頭・ポスター）」をご参照ください。

③ ワークショップ（旧会員企画シンポジウム）企画者

「4. ワークショップ（旧会員企画シンポジウム）」をご参照ください。

参加申込みは、第40回研究大会HPで参加申込フォームにご記入の上、参加費用をお振込ください。振込が確認できましたら、参加予約手続き完了とさせていただきます。大会参加のみの方（個人研究発表者・ワークショップ企画者にならない場合）は、当日参加も可能ですが、出来るだけ参加予約にご協力をお願いいたします。

なお、研究大会に参加されない方は、定期総会委任状の欄に押印の上、必ずハガキを返送してください。ご協力をお願いいたします。

2-2. 参加費用のお振込み方法

参加費用は、下記口座への郵便振替となります。振込用紙は同封の振込用紙をご利用ください。振込用紙には必要費用の記入、会員ID、氏名など必要事項を忘れずにご記入ください。郵便局にある備え付けの用紙をご利用の場合は、下記口座へお振込みください。その際も必要事項を忘れずにご記入ください。なお、お振込み頂いた費用につきましては、実行委員会より発表をお断りしない限り、原則として返金いたしません。予めご了承ください。振込が確認できましたら、参加予約手続き完了とさせていただきます。

【郵便振替】

口座記号番号 00110-6-514887

加入者名 日本キャリア教育学会第40回研究大会

ニホンキャリアキョウイクガクカイ イソジ ユツカイケンキョウタイカイ

※同封の郵便振替用紙をご利用ください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

10月23日（火）以降の払い込み状況は、実行委員会事務局で確認が困難となりますのでご遠慮ください。

もしそれ以降にお振込みをされた場合には、払込みの証明となるものを当日ご持参いただき、大会受付で必ずご提示ください。

2-3. 参加費用・発表費用

（1）参加費用

会員種別 事前申込 当日

一般会員 5,000円 5,500円 ※発表論文集代を含む

学生会員 3,500円 4,000円 ※発表論文集代を含む

非会員 5,500円 ※発表論文集代を含む

教育研究懇談会費 5,000円 ※事前申込、当日共通

※発表論文集は参加申込をした方に1冊ずつ配布しますが、追加分は1冊1,000円で販売します。

※大会参加費のみの方は10月23日（金）までに参加費用をお振込みください。発表も予定している方は発表申込締切（9月14日（金））までに参加費用をお振込みください。

(2) 発表費用

発表申込には、上記の参加費用に加えて以下の費用がかかります。

発表論文掲載費（口頭発表・ポスター発表共通）2,000円

ワークショップ（旧会員企画シンポジウム）企画費 8,000円

連名発表費（非学会員の方が連名発表に加わる場合）2,000円

* 企画者以外のワークショップ参加者は、別途参加申込を行ってください。

3. 個人研究発表（口頭・ポスター）

3-1. 発表資格

会場で発表する方を「発表責任者」、それ以外の連名者を「発表連名者」とします。発表責任者は、2018年7月20日（金）現在、本学会員であり、2018年度までの年会費を完納していることが必要です。発表形式は、口頭発表とポスター発表の二種類です。発表責任者となれるのは、口頭発表、ポスター発表の種別を問わず一人一回です。ただし、発表連名者とワークショップにおける話題提供者（シンポジスト）についてはこの限りではありません。

3-2. 発表申込に関する共通注意事項

発表責任者は、期日までに第40回研究大会HP上の申込フォームに必要事項を入力して下さい。発表申込とあわせて「発表論文集原稿」を第40回研究大会HP上の発表論文提出フォームより発表原稿を提出することによって発表資格が得られます（今大会では発表申込と論文集原稿提出は同時に行います）。発表申込件数が多数の場合には、会場の都合でお断りや発表形式の変更をお願いする場合がございますのでご承知おきください。発表調整の際には、原稿到着順を優先させていただきます。各手続きの期間は、下記の通りとなっております。お手続きの期限を厳守下さいますよう、ご協力お願いいたします。

大会参加費等の払込み・・・発表申込者は9月14日（金）までにお振り込みください。

個人研究発表の申込み・・・2018年7月23日（月）～9月14日（金）（研究大会HP上）

なお、発表責任者欠席の場合は「発表取消」になります。ただし、連名発表の場合に限り、大会実行委員長の承認を経て、発表連名者の方が代わりに発表することができます。発表者の欠席や変更などは大会実行委員会事務局までご連絡ください。この場合、発表者は学会員に限ります。

3-3. 口頭発表

(1) 発表要件

「発表論文集への論文掲載」、「発表」、「質疑への応答」の三つの条件を全て満たすことにより公式発表と認められます。口頭発表者となるのは、一人一回に限ります。ただし、ワークショップ発表者、連名発表者についてはこの限りではありません。

(2) 発表形式

発表時間、質疑応答等は下記の時間を予定しております。発表者が発表時間帯を指定することはできません。なお、本大会では英語セッションも開設します。英語による発表を希望される場合は、申込フォームにて、その旨をお知らせ下さい。

発表時間・・・12分間（英語発表も同様）

質疑応答・・・8分間（英語発表も同様）

移動時間・・・5分間（英語発表も同様）

* 会場の広さには若干の相違がありますがご了承ください。発表会場には常設機器として、PCとプロジェクターがあります。

3-4. ポスター発表

(1) 発表要件

「発表論文集への論文掲載」、「発表時間中のポスター掲示」、「責任時間の在席」の三つの条件を全て満たすことにより公式発表と認められます。

(2) 発表形式

発表者は発表時刻までに所定の位置にポスターを掲示してください。在席時間、発表番号、掲示の際にご準備頂く備品やパネル形式などは、後日、大会HPにてお伝えします。ご確認ください。

発表時間（ポスター掲示時間）・・・120分

在席責任時間・・・・・・・・・・・・ 60分（発表番号の偶数と奇数で区分いたします。）

* ポスターボード：縦170cm、横110cm（左上（縦10cm×横150cm）に演題番号を掲示いたします。）

* 発表終了後は、所定時刻までに撤去してください。

3-5. 発表資料

当日受付にて発表論文集をお渡しします。当日補足資料を配布予定の方は各自ご準備ください。実行委員会本部での印刷は致しかねますので、近隣のコンビニエンスストアをご利用ください。

4. ワークショップ（旧会員企画シンポジウム）

4-1. 企画者資格

ワークショップ企画者は、2018年7月20日（金）現在、本学会員であり、2018年度までの年会費を完納していることが必要です。なお、司会者、話題提供者及び指定討論者は会員以外（非会員）の方も可能です。

4-2. ワークショップに関する共通注意事項

ワークショップ企画者は、期日までに第40回研究大会HP上の申込フォームよりお申込み下さい。発表申込とあわせて「発表論文集原稿」を第40回研究大会HP上のワークショップ趣旨・概要フォームより原稿を提出することによって、ワークショップ企画資格が得られます。なお、お手続きの期限を厳守下さいませよう、ご協力お願いいたします。

大会参加費等の払込み・・・ワークショップ企画者は9月14日（金）までにお振り込みください。

ワークショップの申込み・・・2018年7月23日（月）～9月14日（金）（研究大会HP上）

* 企画者欠席の場合は、「発表取消」になります。ただし大会実行委員長の承認を経て、連名者の方が代わりに発表することができます。企画者の欠席、変更などは大会実行委員会事務局までご連絡ください。

5. 原稿の受付

本大会では、個人研究発表（口頭・ポスターとも）、ワークショップ企画ともに、発表申込と同時に、大会HP上で原稿提出をお願い申し上げます。大会HP上に作成要領を掲載いたしますので、作成要領にしたがった体裁での原稿をご提出ください。不完全な原稿（例えば「結果は発表当日示す」といった記載事項を満たしていない等）と判断した場合、発表予約を取り消す場合もございますのでご注意ください。お手続きの期限を厳守下さいませようお願いいたします。

6. 今後の通信予定

10月～11月にプログラムを発送いたします。大会HP等でもご確認ください。

7. 問い合わせ先 <日本キャリア教育学会第40回研究大会事務局>

大会に関するご質問、ご要望などがございましたら、できるだけメールにてお問い合わせください。

□ 事務局長 下村英雄

□ 所在地 独立行政法人労働政策研究・研修機構（〒177-8502東京都練馬区上石神井4-8-23）

□ 連絡先 TEL：03-5903-6334 E-mail：hi.shimomura354@jil.go.jp

※電話に出られない場合がありますのでなるべくメールでご連絡ください。メールの方が早く連絡が着きます。

8. 交通及び宿泊案内 <<交通案内～公共交通機関ご利用の場合～>>

* 会場の都合によりお車でのお越しはご遠慮ください。宿泊については、同封のチラシをご参照下さい。

<地下鉄東京メトロ 東西線 早稲田駅より>

・早稲田駅 → 徒歩（約5分）

<地下鉄東京メトロ 副都心線 西早稲田駅より>

・西早稲田駅 → 徒歩（約17分）

<JR 山手線 高田馬場駅より>

・高田馬場駅 → 徒歩（約20分）

・高田馬場駅 → 都バス（学02（学バス））高田馬場駅 → 早大正門（約10分）

<西武鉄道 新宿線 高田馬場駅より>

・高田馬場駅 → 徒歩（約20分）

・高田馬場駅 → 都バス（学02（学バス））高田馬場駅 → 早大正門（約10分）

参考URL（早稲田キャンパス交通アクセス）

<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

